天皇陛下御即位記念

いきいき茨城ゆめ国体2019

第74回国民体育大会　翔べ　羽ばたけ　そして未来へ

いばラッキー

カミスココくん

神栖市大会報告書

カヌースプリント
10/4▸10/7

テニス
9/29▸10/2

グラウンド・ゴルフ
9/14▸9/15

いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会

発刊にあたって

いきいき茨城ゆめ国体神栖市実行委員会会長
神栖市長　石田　進

45年ぶりに茨城県で開催された第74回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」は、全国各地から選手・監督の皆様をはじめ、多くの大会関係者、観客の皆様を心のこもったおもてなしでお迎えし、多くの人々に夢と感動をもたらし、大盛況のうちに幕を下ろしました。

これもひとえに、市民の皆様をはじめ、大会の開催にご理解・ご協力をいただきました、関係機関並びに関係団体等のご尽力の賜物と厚くお礼申し上げます。

神栖市で開催しました3競技についても、競技会や式典を円滑に運営することができ、スポーツの祭典にふさわしい盛り上がりを見せたほか、開催を通じて多くの皆さんがお互いの交流と絆を深めることができたことと思います。市内の小中学生等が制作した「手作り応援のぼり旗」や高校生による「ウェルカムボード」、「花いっぱい運動」によるプランターで彩られた各競技会場では、地元神栖の味をふるまう「無料ふるまいコーナー」や、熱戦を間近で観戦し選手を応援する「学校観戦」等、市民総参加による温かいおもてなしで神栖市を訪れる方々をお迎えいたしました。これらの取り組みや茨城県選手団への熱い声援により会場は大いに盛り上がり、茨城県に2度目の天皇杯及び皇后杯をもたらす素晴らしい大会となりました。

本報告書は、いきいき茨城ゆめ国体に向けて取り組んできた軌跡や、期間中の選手達の活躍の様子、そして全国各地から参加した皆様と共有した感動を後世に永く伝えていくために作成したものです。

今後は大会で得られた貴重な体験を生かし、より一層魅力あるまちづくりを進めてまいります。

結びに、大会の開催に向けて、ご支援ご尽力いただきましたすべての皆様に心から感謝を申し上げ、発刊にあたっての挨拶といたします。

いきいき茨城ゆめ国体開催概要

令和元年に第 74 回国民体育大会「いきいき茨城ゆめ国体」が開催されました。茨城国体は、昭和 49 年に開催して以来、45 年ぶり 2 回目の開催となり、県内全 44 市町村が会場となりました。

目的

天皇陛下御即位記念
いきいき茨城ゆめ国体2019
第74回国民体育大会　翔べ　羽ばたけ　そして未来へ

会期：2019 年（令和元年）9 月 28 日（土）～ 10 月 8 日（火）
国体は、広く国民の間にスポーツを普及し、国民の健康増進と体力の向上を図り、地方スポーツの振興と地方文化の発展を図ることを目的としています。

大会愛称

いきいき茨城ゆめ国体

選手やボランティアをはじめ、国体に参加するすべての人々が活気に満ちた、いきいきと活躍できる夢のあるスポーツの祭典を創り上げていきます。

スローガン

翔べ　羽ばたけ　そして未来へ

国体に様々な形で参加することによって飛躍し、そして未来に向けて大きく羽ばたいていける大会であるように、という想いを込めています。

マスコットキャラクター

「いばラッキー」
はるかな未来にある、ラッキー星からやってきた「いばラッキー」は
みんなに幸運を届けることが大好きで、好奇心が旺盛！
頑張っている人を見ると頭のアンテナが発動して、輝くみんなに夢と
希望を届けるよ！

イメージソング

曲名：「そして未来へ」
歌：磯山 純（茨城県水戸市出身）　作詞・作曲：兒玉 苑香

冠称

「天皇陛下御即位記念」
2019 年 5 月 1 日の天皇陛下御即位を記念して、第 74 回国民体育大会に冠称が付与されました。

神栖市開催競技

正式競技

競技名	種別	会場	競技日程	
テニス	全種別	神栖海浜庭球場 （神栖市南浜 1-3）	9/29（日）	1 回戦・2 回戦
			9/30（月）	2 回戦・3 回戦
			10/1（火）	準々決勝･準決勝･順位決定戦
			10/2（水）	決勝・順位決定戦
カヌースプリント	全種別	神之池特設カヌー競技場 （神栖市溝口 4991）	10/4（金）	500 m競技　予選
			10/5（土）	500 m競技　準決勝・決勝
			10/6（日）	200 m競技　予選・準決勝
			10/7（月）	200 m競技　決勝

公開競技

競技名	種別	会場	競技日程	
グラウンド・ゴルフ	全種別	神栖中央公園 （神栖市木崎 1203-9）	9/14（土）	交歓大会
			9/15（日）	プレーオフ、交流大会

神栖市開催競技会場マップ

神栖海浜庭球場

神栖海浜庭球場は、市民のスポーツの拠点となっている神栖海浜運動公園内に平成12年に開設し、平成30年にコート全面を張り替え改修しました。県内最多の24面コートには、4面分の夜間照明が整備されており、昼夜問わず多くのテニス愛好家に利用されています。また、平成14年に開催された全国高等学校総合体育大会テニス競技大会をはじめ、多くの大会が開催されています。

神之池

神之池は、市役所に隣接した神之池緑地内にあり、池面積44ha、周囲約4.4kmの池畔には約3,000本の桜が植樹されているほか、ランニングコースも整備されています。また、周辺には子ども用遊具エリアや市民体育館や武道館、文化センターなどの運動・文化施設もあり、日頃より多くの市民の憩いの場として親しまれています。

神栖中央公園

神栖中央公園は、多くの防災機能を備えた総合公園であり、平常時は憩いの場所として市民をはじめ多くの方々に親しまれています。令和元年6月には、地域防災の拠点となる「かみす防災アリーナ」が開館し、スポーツ等を通じた市民の健康づくりや、各種イベントの開催など、賑わいを創出する拠点としての役割も担っています。

目次

開催概要

発刊にあたって…… 1
いきいき茨城ゆめ国体開催概要…… 2
神栖市開催競技…… 3
神栖市開催競技会場マップ…… 4

開催準備編

花いっぱい運動…… 8
手作り応援のぼり旗…… 10
クリーンアップ運動…… 12
広報啓発…… 14
歓迎・ＰＲ装飾…… 18
競技別リハーサル大会…… 20
炬火イベント…… 22

本大会編

総合開会式…… 26
テニス…… 28
カヌースプリント…… 32
グラウンド・ゴルフ…… 36
ボランティア…… 38
競技補助員…… 42
ふるまい…… 44
輸送交通…… 46
総合案内所…… 47
学校観戦…… 48
お成り…… 50
総合閉会式…… 51
ラッキースマイル…… 52

資料編

開催準備経過概要…… 54
開催基本方針…… 58
会則…… 59
実行委員会組織図…… 62
実施本部組織図…… 63
年次別運営費の推移…… 64
企業協賛…… 65
ＰＲグッズ…… 66
観戦ガイド・スタンプラリー…… 67
ボランティア、競技補助員…… 68
花いっぱい運動・手作り応援のぼり旗…… 69
歓迎・ＰＲ装飾…… 70
無料ドリンクコーナー、売店…… 71
ふるまい…… 72
学校観戦、文化プログラム…… 73
宿泊、弁当、環境衛生…… 74
消防・警備、医療救護…… 75
輸送交通・駐車場…… 76
来場者数…… 77
総合成績…… 78
テニス競技結果…… 79
カヌースプリント競技結果…… 83
グラウンド・ゴルフ競技結果…… 86
実行委員会名簿…… 87
専門委員会名簿…… 90

開催準備編

花いっぱい運動

競技会場等を花でいっぱいにし、全国から神栖市を訪れる方々を温かくお迎えするため、花いっぱい運動を展開しました。大切に育てられた花プランターには、手書きのメッセージ入りシールが貼られました。

須田幼稚園

須田小学校

須田小学校（3 年）

須之内　樹 さん

大会に出場する選手にパワーを送れるように、想いを込めてサルビアを植えました。
僕もテニスをやっているので、自分が育てた花で会場を飾ることができたら嬉しいです。

神栖第四中学校

神栖第四中学校

平泉幼稚園

大野原保育所

グラウンド・ゴルフ会場

花のサポーター

テニス会場

カヌースプリント会場

手作り応援のぼり旗

各都道府県の選手団を歓迎・応援するため、手作り応援のぼり旗を制作しました。小中学校では全国各地の特色が描かれ、幼稚園や保育施設では可愛らしい手形などを使って、のぼり旗が制作されました。

大野原西小学校

神栖第三中学校

神栖第三中学校（3 年）

清末　凛 さん

自分にゆかりのある大分県の旗を担当し、特産品などにこだわって旗を描きました。
各都道府県の応援のぼり旗として飾られるのに、ふさわしい絵が描けたかなと思います。

石神幼稚園

うずも幼稚園

深芝保育園

深芝保育園

グラウンド・ゴルフ会場

鹿島セントラルホテル

テニス会場

カヌースプリント会場

クリーンアップ運動

全国から神栖市を訪れる方々をきれいな街でお迎えするため、市内でクリーンアップ運動を実施しました。競技会場をはじめ、海水浴場や道路などの清掃を行い、「歓迎の気持ち」を伝えました。

海岸清掃

海岸清掃

神栖市海岸清掃実行委員会

鈴木　一史 さん

海岸清掃は、美しい海岸を将来に引き継ぐため、毎年多くの皆様に御協力をいただきながら開催しています。茨城国体では、きれいな街に全国からの来場者をお迎えしたいと思います。

海岸清掃

市スポーツ少年団による競技会場の清掃

ボーイスカウトの清掃活動

いばラッキーのごみ袋・軍手

広報啓発

いきいき茨城ゆめ国体の開催を広く市民の皆さんに周知するため、各種イベントに参加しました。
また、様々な PR グッズを作成したほか、市民による手作りの物品で国体開催を盛り上げました。

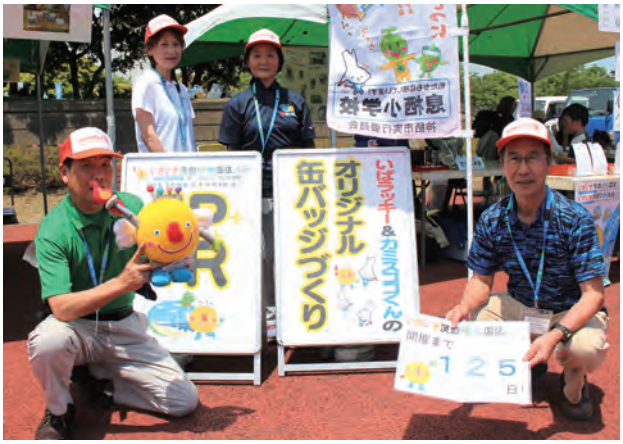
はさきさわやかランニング大会

PR イベント

市内イベントでは、いばラッキーやカミスココくんが登場し、ガラポン抽選会やオリジナル缶バッジ作り体験等を実施して国体開催を周知しました。
また、神栖市開催競技を知ってもらうため、カヌー体験教室を開催しました。

はさきさわやかランニング大会

カヌー体験教室



港公園わくわく体験フェア

かみすみなと祭り

かみす七夕まつり

かみす舞っちゃげ祭り

PR グッズ

ポケットティッシュ

クリアファイル

ピンバッジ

シール

オリジナル缶バッジ

新入生用国体 PR 物品

シャープペンシル

タオル

ぬりえブック

ブックカバー

ボランティア用ピンバッジ

クリーンアップ運動用軍手

ボールペン

うちわ

タオル

カウントダウンボード

国体開催 701 日前となる平成 29 年 10 月 27 日に、波崎高校の生徒が制作したカウントダウンボードが完成しました。カウントダウンボードは 5 基制作され、市役所などに設置しました。

カミスココくん国体 PR 用服飾

神栖市文化協会服飾連盟の協力により、市イメージキャラクター「カミスココくん」の国体 PR 用服飾が制作され、様々なイベントでお披露目されました。国体 PR 用服飾は、いばラッキーのメインカラーである黄色を基調とした、スポーティーなベストとサンバイザーとなっています。

歓迎・PR装飾

全国から神栖市を訪れる方々の歓迎と、国体の開催を広く市民の皆さんに周知するため、市内に横断幕や看板等を設置したほか、鹿行５市の共同で高速道路の陸橋に横断幕をあわせて設置しました。
また、中央公民館に市内の幼稚園や保育施設の園児が作成したぬりえを展示しました。

波崎柳川高校

ウェルカムボード

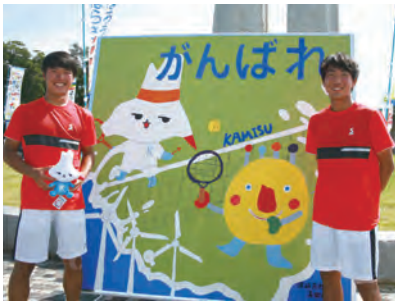
市内の３つの高校で、カミスココくんといばラッキーのイラストや、市の特産品等が描かれたウェルカムボードが制作され、各競技会場に飾られました。

波崎柳川高校イラスト同好会

白鳥　鈴菜 さん

市特産物のピーマン・鯖・千両とカヌーに乗ったキャラクターの絵柄を工夫して組み合わせました。みんなで気持ちを込めて描いたので、たくさんの方に見てもらい、神栖市を知ってもらいたいです。

カヌースプリント会場



テニス会場

グラウンド・ゴルフ会場

まちなか装飾

歓迎のぼり旗

歓迎用タペストリー

4 面 PR 看板

正式競技 PR 用横断幕

看板シート

公用車ラッピング

ガラスフィルム

仮設物置ラッピング

歓迎横断幕（鹿行５市共同事業）

歓迎横断幕（神栖市）

ぬりえ展示

工事用仮囲い装飾シート

競技別リハーサル大会

市民の皆さんの国体への関心を高め、開催準備を万全にするため、国体開催 1 年前の平成 30 年度に競技別リハーサル大会を開催しました。それぞれの大会を通して、競技団体や市職員、ボランティアの皆さんが本番を見据えた大会運営を確認しました。

全力の一漕

カヌースプリント

日程 平成 30 年 7 月 8 日（日）

会場 神之池特設カヌー競技場

福井国体の出場をかけた「関東ブロック大会」と、「関東カヌースプリント選手権大会」の 2 大会が行われました。神之池は観客と選手の距離が近く、声援が間近に感じられると選手の皆さんから好評でした。

水面に向かって漕ぎ出す選手達

神栖市出身の仲野茉祐さんが４位入賞

約 1,100 人の観客が訪れました

テニス

日程　平成 30 年 7 月 27 日（金）～7 月 29 日（日）

会場　神栖海浜庭球場

全国から勝ち抜いた 32 チームが集結した「第 42 回全日本都市対抗テニス大会」。競技 1 日目は夜まで熱戦が繰り広げられました。台風の影響もありましたが、無事に全日程を終了することができました。

白熱した試合

茨城県つくば市が優勝

約 1,400 人の観客が訪れました

グラウンド・ゴルフ

日程　平成 30 年 9 月 10 日（月）

会場　神栖中央公園

茨城国体出場をかけた予選会として開催され、県内から 580 名を超える選手が集まりました。慣れないコースに試行錯誤する選手達の姿が印象的でした。

ホールインワンを狙って渾身のショット

ホールポストを見つめる真剣な表情

神栖市の野口選手・永山選手が本大会出場を決めました

炬火イベント

オリンピックの聖火にあたる火を、国体では「炬火（きょか）」と呼びます。茨城国体では県内全市町村で火起こしを行い、それらの火が総合開会式で１つになり、炬火台に点火されました。

波崎第一中学校

採火式

神栖市では、市内の全ての中学校で採火式（火起こし）を行いました。生徒達は初めて見る「マイギリ式火起こし器」と奮闘しながら小さな火種を作り、各班ごとに火を起こしました。それぞれの班で起こした火は炬火台でひとつにまとめられ、各中学校の火として、６月１日に行われた集火式へと引継がれました。

波崎第一中学校

神栖市内８中学校の採火式

神栖第一中学校

神栖第二中学校

神栖第三中学校

神栖第四中学校

波崎第一中学校

波崎第二中学校

波崎第三中学校

波崎第四中学校

集火式

令和元年６月１日、かみす防災アリーナのオープニングイベントの中で行われた「集火式」で各中学校の火が１つにまとめられ、「神栖市の火」が誕生しました。

かみす防災アリーナ

神栖市の炬火名には、「豊かな自然や伝統文化とともに時代と歩みながら、市民の絆を大切にする温かいまち」という意味が込められています（神栖第四中学校考案）